

平成31年度 第1回こども部会 議事録

日 時：平成31年4月16日（火） 13：00～15：00

場 所：高松市総合教育センター B棟2階会議室

出席者（敬称略）：高松市総合センター、直島町役場住民福祉課、発達支援相談支援事業所
障がい者生活支援センターあい、地域生活支援センターこだま
高松市障がい者基幹相談支援センター（中核拠点）

1. 自己紹介

2. 平成31年度こども部会の目的

- ・平成30年3月に発足した「トライアングル」プロジェクトを元に、教育と福祉の連携を図り、お互いが歩み寄り連携の方法やありかたを、具体的な支援などを通じ、確認をしていく。
- ・圏域内にある児童発達支援・放課後等デイサービス事業所連絡会の運営と活動の充実を図る。
- ・（新案）児童の相談支援と療育体制の充実を図る。
 - ① 相談支援事業所に対する「児童の相談支援」におけるスキルアップ。
 - ② 圏域の療育（福祉サービス）体制の充実を図る。
高松市、三木町、直島それぞれやり方が違い、療育が充実しているのかクローズアップして検討していく。
サービスの充実を図るため現状を把握し課題を出していく。

3. 今年度の具体的な取り組みについて

（1）平成31年度児童発達支援・放課後等デイサービス事業所連絡会

○第一回目

場所：かがわ総合リハビリテーション福祉センター2階 第1・2研修室
（高松市田村町1114）

講師：福山市社会福祉協議会
基幹相談支援センタークローバー
相談支援専門員 永井 智樹 氏

日時：令和元年6月5日（水）

10：00～12：00

内容：①講義「教育と福祉の連携について」考える

～立場の違いを前提に～

②グループワーク

「教育と福祉の連携をよりよくするために出来ることは」

※参加事業所にサービス内容のアンケートを取り、得られた情報を一覧表にして、自立支援協議会のホームページにて情報共有できるよう検討中

14:00～17:00

内容：①講義「発達障がい児・者の相談支援から学ぶ」
～提案・交渉・合意・更新の大切さ～
②質疑応答と情報交換

○第2回目（案）

11月5日（水）10:00～12:00

（2）特別支援教育コーディネーター 教育担当 SSW 合同研修会

【目的】

特別支援教育コーディネーターと教育相談担当、SSW、基幹相談支援センター相談員との連携を強化することで学校における教育相談体制の向上を図る。

【対象】

小・中教育相談担当、特別支援教育コーディネーター、教員、SSW、基幹相談支援センター相談員

【日時】

8月6日（火）午前グループ 9:00～12:00

午後グループ 13:00～16:00

【内容】

講話「不登校、特別支援教育の状況・基幹相談支援センターの役割」

講話「高校における SSW の役割と支援の状況」

協議「各校の現状と連携に向けての情報交換」

福祉との連携を通じた支援の話題を提供し、今後の連携につながるような内容を検討

（3）児童の相談支援と圏域の療育体制の充実を図る。

テーマ「自分の住んでいる地域での療育体制を充実させる」

（案）高松・三木における児発・放デの現状を把握し、利用しやすい仕組みを考える。

（案）直島町の療育体制充実を図る仕組み

☆具体的なワーキングチームでの活動（案）

4. 直島町の現状の体制についての報告がありました。

次回の部会開催日時

第2回 7月10日（水）、第3回9月11日（水）、第4回2月5日（水）

13:00～15:00 場所：高松市総合教育センター